



# 日本女医学会誌

公益社団法人日本女医会  
復刊第 212 号  
2012 年 10 月 25 日発行  
題字 吉岡彌生

## 巻頭言 創立110年の節目、 公益社団法人として

副会長 小関温子



平成 24 年 4 月 1 日から公益社団法人日本女医会としてスタート致しました。

これからは公益性のある事業に取り組んでいくこととなります。定款の改正は終わりましたが、改定前の規程集は曖昧なこともあり、理事会をきちんとスムーズに運営していくためには追加や訂正が必要となります。会長のご意見、澤口、対馬両副会長の考えも参考にしながら庶務を担当する私には、多くを調べ、学びながらの作業となっております。これは今後の理事会運営に大きく影響するもので責任ある仕事として取り組んでいかなければならないと思います。

また、今年は日本女医会創立 110 年という節目でもあります。それに加えて公益社団法人取得というまたとない記念すべき祝賀会を会員の皆様と共に迎えたいと思います。100 周年の大きな祝賀会とは違い、110 周年、公益社団法人として控えめに日本女医会らしい会を心がけて、さらには日本女医会の発展、女性医師の地位向上のためにも取り組んでおります。

日本女医会設立の頃は女性医師の数は約 3,800 名、女性医師の地位、特に要職に就くなど論外の時代に女性の地位向上を目指して全国の女性医師に呼び掛けたことが始まりと言われております。

先日、朝日新聞の記事にアメリカ国防長官ヒラリー・クリントンに補佐する外交の頭脳、政策企画局長に初めて 2009 年に就任したアンマリン・スローター、プリンストン大教授が「なぜ、女性はすべてを手に入れられないのか」と題した論文を発表し、全米では論争が巻き起こったと掲載されておりました。アメリカといえば世界でも屈指の優秀な女性進出が多い国と思っておりましたが、〈家庭と仕事の両立のむずかしさは文化を変えなければならない〉、〈女性の人生における重要性は生物学的限界を超えられない〉という論文であるようです。また、クリントン長官は人口の半分である女性が可能性を發揮することは社会に必要不可欠と言っています。将来的には革命的な社会の変化が必要となる時代を望んでいることの示唆といえます。

さて、日本女医会をはじめとして全国的にも男女共同参画時代となっておりますが、女性医師の側にも問題がないわけではありません。経験も乏しく、苦勞もせず、権利だけは主張するところにあると思われまます。100 年以上を経ても相変わらず女性の地位の低さは女性自身の意識改革、努力、男性側の協力、理解があってこそ女性の社会進出が重要になると考えます。

## 日本女医会誌 (第212号) もくじ

### 〈巻頭言〉

創立 110 年の節目、公益社団法人として…小関温子 (1)

### 第 31 回 学術助成研究報告

……………野呂瀬一美、市川順子 (2)

### 特集 私と仕事の両立

……………諏訪美智子、濱田啓子、坂本雅子 (4)

### 各部報告 MsACT 委員会 英語セミナー報告

……………藤川真理子 (6)

委員会報告 ……………横須賀麗子 (9)

### 第 63 回 WHO 西太平洋地域会議に出席して

……………矢口有乃 (10)

第 1 回提言論文 ……泉 美貴、岡崎史子、富保紗希 (12)

日本女医会吉岡彌生賞候補者募集のご案内 …………… (13)

日本女医会荻野吟子賞候補者募集のご案内 …………… (14)

第 33 回 日本女医会学術研究助成のご案内 …………… (15)

第 2 回 提言論文募集のご案内 …………… (15)

第 3 回 国際女性外科医キャリア・シンポジウムに参加して …………… 富澤康子 (16)

日本女医会からのお知らせ …………… (16)

理事会議事録 …………… (17)

第 29 回 国際女医会会議・学術集会のご案内 …………… (20)

訂正とお詫び …………… (20)

お気を付けください! …………… (20)

編集後記 …………… (20)

# 第31回 学術助成研究報告

## トキソプラズマ性 網脈絡膜炎発症機序の解析

千葉大学大学院医学研究院感染生体防御学  
野呂瀬一美

### 目 的

原虫トキソプラズマ（終宿主はネコ）による感染症トキソプラズマ症の感染者数は世界で5億人、日本では年齢  $x$  (0.1 ~ 1) % の感染率を示します。トキソプラズマはトキソプラズマシストに汚染された肉等を加熱不十分で食した場合や、オーシストで汚染された土壌に接触し、手洗いが不十分な場合に経口感染します。トキソプラズマが中間宿主であるヒトに感染した場合、ほとんどが不顕性感染となりますが、宿主が免疫不全の時は重症化することが知られています。

眼は網膜血管内皮細胞や網膜色素上皮細胞が構成している blood retinal barrier (BRB) が存在するため、免疫特権部位といわれておりますが、トキソプラズマに感染すると、トキソプラズマは腸管から全身血液循環に乗り、多臓器に播種します。眼や脳は好発部位の一つで、眼ではトキソプラズマ性網脈絡膜炎（以下、本症と略）を発症します。本症では蛍光眼底造影で網膜血管からの蛍光色素の漏出が見られ、病理所見で網膜血管炎の存在や網膜内炎症性細胞の浸潤が指摘されていることから、トキソプラズマに感染した白血球や炎症性細胞が BRB の破綻部位から網膜実質に侵入し、病態を引き起こすと考えられています。その際にサイトカイン・ケモカイン・ケモカインレセプターおよび接着因子の関与が示唆されておりますが、詳細な機序は未だ不明です。そこで、トキソプラズマに感染させたマウスの網膜および脳におけるサイトカイン・ケモカイン・ケモカインレセプターおよび接着因子の発現動態を定量的に解析し、それらの因子が本症に及ぼす影響について考察しました。

### 方 法

免疫正常宿主モデルとして野生型 (WT) C57BL/6 および免疫不全宿主モデルとしての同遺伝背景のインターフェロン  $\gamma$  ノックアウト (GKO) マウスにトキ

ソプラズマ（深谷株）を 10 シスト経口感染させ、経時的に、WT マウスでは 0、7、14、21、28、56 日後、GKO マウスでは 0、7、10 日後に心臓灌流を行った後、眼球と脳を摘出しました。顕微鏡下で眼球から網膜を分離し、網膜および脳から mRNA を抽出し cDNA を合成後、real-time PCR を用いて、IFN-  $\gamma$ 、IL-17A、CCL3、CCL4、CCL5、CXCL1、CXCL2、CXCL10、CCR5、CCR7、CXCR2、CXCR3、CXCR4、CXCR5、ICAM-1 の発現量の経時的変化を解析しました。

### 結 果

感染後 WT マウスの網膜において IFN-  $\gamma$ 、IL-17A、CCL3、CCL4、CCL5、CXCL1、CXCL2、CXCL10、CCR5、CCR7、CXCR2、CXCR3、ICAM-1 値が急性期から高くなり慢性期には低下しました。液性免疫に関与する CXCR4 分子は変化がありませんでしたが CXCR5 分子は感染後 2 8 日に弱いピークがありました。脳においては、それらの分子の動態は網膜とほぼ類似していましたが、CXCR4 分子は感染後 28 日に弱いピークを認めました。しかし、GKO マウスにおいては、好中球遊走に関与する CXCL1、CXCL2、および CXCR2 以外の分子はほとんど変化がありませんでした。

### 考察・結論

本症発症には IFN-  $\gamma$  が重要な役割を演じ、種々のサイトカイン・ケモカイン・ケモカインレセプターおよび接着因子の関与の下、末梢血液から T 細胞、マクロファージ、単球、樹状細胞、好中球等が眼球へ遊走し、網膜血管内皮細胞への接着後に網膜血管外の網膜実質へと浸潤することにより本症が引き起こされることが示唆されました。免疫正常宿主と免疫不全宿主とでは病態が異なることが示され、免疫不全宿主においては好中球が病態形成を担っている可能性が示されました。また、本症にとり液性免疫の意義は少ないと考えられました。

〔謝辞〕 助成金を頂き、このような研究を遂行することができましたことを津田喬子会長はじめ選考委員の諸先生方また日本女医会の会員の諸先生方に心から深く感謝申し上げます。これらの成果は現在、論文投稿中です。

# ヘパリン投与量の多寡と ヘパリンリバウンド現象、 その機序、術後出血に及ぼす影響

東京女子医科大学東医療センター 麻酔科

市川順子

## 目的

心臓血管手術では、人工心肺装置の回路との接触により、凝固因子は活性化する。この凝固過程を阻止するためにヘパリンを投与し、体外循環終了後にはヘパリンの中和として硫酸プロタミンを投与する。しかし、従来からの体重基準、その後、活性化凝固時間 (ACT) にてヘパリン量を決め、総ヘパリン量から硫酸プロタミン量を算出する中和方法では、数時間後に凝固時間が再び延長する現象、ヘパリンリバウンド現象の報告がある。そこで、ポイント・オブ・ケア・ヘパリン濃度測定機器を用いてヘパリンを投与する症例においてもヘパリンリバウンド現象が生じるのか、そして、その機序につき検討した。

## 方法

麻酔、体外循環の方法は、通常的心臓血管外科手術と同様である。通常的心臓血管手術との唯一の違いは、全身麻酔開始前 (基準値)、硫酸プロタミン中和後、中和後1時間の計3回、1回あたり5cc採血を行い、血漿ヘパリン濃度、ポイント・オブ・ケア機器である Hepcon-HMS (Medetronic 社) におけるヘパリンと硫酸プロタミンの中和滴定によるヘパリン濃度、活性化凝固時間 (ACT) を測定する。さらに、トロンボエラストメトリーの全血凝固線溶分析装置 (ROTEM®; Tem Innovations GmbH, Munich, Germany) で内因系凝固経路 (以下 INTEM) とヘパリンによる凝固障害を検出する検査 (以下 HEPTTEM) における各凝固時間 (以下 Clotting Time, CT) の比 (CT-INTEM:CT-HEPTTEM) につき解析した。なお、ヘパリンおよび硫酸プロタミンの投与量は、Hepcon-HMS により管理した。統計解析は、諸量の相関はピアソンの積率相関分析、各時点での ACT およびヘパリン濃度の比較は1元配置分散分析を用い  $P < 0.05$  を有意とした。結果は平均値 ± 標準偏差で表記した。

## 結果

平均ヘパリン使用量は  $15,800 \pm 4,069$  IU で、体外

循環開始直後の ACT は  $495.5 \pm 70.5$  秒であった。体外循環時間は  $101.5 \pm 29.1$  分、大動脈遮断時間は  $75.4 \pm 32.6$  分であった。硫酸プロタミンは  $105.5 \pm 25.0$  mg を投与し、それにより ACT は  $127.4 \pm 16.7$  秒になり、基準値  $142.3 \pm 17.8$  と比較して有意差はなかった。2症例で Hepcon-HMS の結果に基づき、手術中にプロタミンの追加投与があった。ヘパリン濃度は、硫酸プロタミン中和後  $0.11 \pm 0.02$  IU/ml、中和後1時間で  $0.10 \pm 0.04$  IU/ml となり、基準値  $0.04$  IU/ml 以下と比較して有意に上昇した。また、硫酸プロタミン中和後の CT-INTEM:CT-HEPTTEM は1以上であった。15人中4人は、中和後1時間にヘパリン濃度を検出できなかった (26.7%)。よって、硫酸プロタミン中和後1時間でヘパリン濃度が上昇した者は73.3%であったが、ACT は中和後1時間に  $130.3 \pm 10.4$  秒であり、基準値と比較して有意差はなかった。ICU入室後の出血量は、6時間後に  $503.8 \pm 194.8$  ml、18時間後に  $722. \pm 165.1$  ml であった。出血量とヘパリン濃度に有意な正の相関はなかった。

## 考察および結論

ヘパリン—プロタミン中和滴定から推定ヘパリン濃度を算出し、至適なプロタミン量を求める Hepcon-HMS に基づき硫酸プロタミンを投与したが、中和後にヘパリン濃度は基準値と比較して有意に上昇し、中和1時間後においても73.3%にヘパリン濃度の上昇がみられた。なお、中和後の INTEM と HEPTTEM の CT 比は1以上であり、プロタミン過剰ではなくヘパリンによる効果存続を示唆した。ヘパリンリバウンド現象とは、①プロタミンのクリアランスが早いこと (半減期が5分)、②血漿タンパクに結合したヘパリンが遊離すること、③リンパ系を介して細胞外液中のヘパリンが遅れて血中に現れるといった予測される機序で、減少したヘパリン濃度が再上昇する現象である。本研究では、中和後よりヘパリン濃度が上昇したことから、ヘパリンリバウンド現象という、より不完全なヘパリンの中和によるものと示唆された。そして、それは、Hepcon-HMS に基づきヘパリンおよび硫酸プロタミンを投与すると従来からの方法と比較して、体外循環中のヘパリン量の増加、中和に用いる硫酸プロタミン量の減少に由来するものと考えられる。しかし、上昇したヘパリン濃度と、ACT 値や術後出血量とに相関はなかった。

本研究は、倫理委員会における承認に長期間要し、血餅の形成・退縮過程を経時的に評価する全血凝固線溶分析装置 (ROTEM®; Tem Innovations GmbH,

Munich, Germany) を使用できる環境が、本年2月になりようやく整備され、研究が軌道にのりはじめたところだ。今後、症例数を増やしてヘパリンリバウンド現象を含め体外循環中の血液凝固につき何らかの知見を得たい。

最後に、選考委員の先生方、そして、本研究にご協力いただいている諸先生方に深謝申し上げるとともに、今後ともご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

## 特集 私と仕事の両立



### 海外での子育てと仕事の両立について



渋谷支部 諏訪美智子

カナダの小児科レジデント（研修医）を終え、しばらくしてトロントで第一子を出産しました。その後シカゴ近郊のロヨラ大学メディカルセンターの小児神経のフェロー（上級研修医）に採用されました。

朝7時から開いている病院近くのナーサリーにこどもを預け、朝8時からの回診やカンファランスにそなえる毎日でした。当直の日は夫がこどもの世話をしてくれました。あの頃は夫にも随分協力して貰ったと感謝しています。

その後ロサンゼルスに移り、南カリフォルニア大学附属病院に勤務している時に第二子を出産しました。アメリカの小児科専門医の試験にも合格しましたので、育児に時間が使えると思い、産休あけに夫の歯科医院の半分を小児科の診察室にして開業しました。

第一子の時はナーサリーに預けたせいで、何度も中耳炎にかかってしまいましたので、その反省から第二子の時は看護師の資格を持った人をベビーシッターとして雇いました。人件費の高いアメリカですので、私の収入のほとんどがこのベビーシッター代となっていました。安心料と思えば決して高くはなかったと思っています。また診療時間も患者さんには不便だと思いましたが上の子の幼稚園のお迎え時間に合わせて9時から15時までになりました。

ロサンゼルスでの開業は思った以上に忙しく、朝7時からの帝王切開の立会い依頼や、アメリカの病院はオープンシステムなので、入院させた患者や新生児室の日診を早朝に済ませて自分のクリニックの診療にとりかかるといふ毎日でした。

私が家庭と仕事を両立できたのは女性が働きやす

い環境が整っているアメリカだったからだと思います。また、子育て期間は日本でも海外でも夫の協力が何より大切だと思います。

### なぜ仕事を継続できたか ～私を支える絆のパワー～



北海道支部 濱田啓子

2012年夏、北海道は記録的な猛暑が続いた。五人の子供と囲む食卓から我が家の庭に目をやれば二人の孫達がきらきらとした汗を流しながら嬉々として走り回っている。うだる様な暑さにはさよならしたいが、孫達の笑顔を見ればこんな穏やかな日々が長く続いてほしいと願う。

私の半生を見れば決してこの様な穏やかな時期ばかりが続いた訳ではなかった。

私は医大を卒業し、すぐ結婚して三年間は研修医として働いていた。しかし、突然、夫のアメリカ留学が決まった。ここで、大きな迷いにおつかった。

もし、私がアメリカへ渡ったとしたら、せっかく医師になったばかりでまだまだ修行中であるにも関わらず、仕事を断念しなくてはならない。何とかして一人前の医師になろうと考えていた私にとっては、青天の霹靂であった。研修医を続ければ、夫とは別れて暮らさなければならない。夫について行けば、医師の仕事は中断するしかない。私は悩み、答えを出せずにいた。

そんなとき、私を後押ししてくれたのが、当時、向かいに住んでいた新聞店の夫婦であった。その奥さんは私にこう言った。

「啓子さん、確かにあなたは妻として50点、嫁として50点、母として50点、医師として50点だけど、全部足したら200点になるじゃないの。十分やっているのだから、アメリカに行ってもきっと大丈夫」

いま考えると、何だかよくわからない言葉だが、どういうわけか、私の心はスーッと軽くなった。「そうか、私は大丈夫なんだ」と妙に単純に納得し、結局渡米を決意したのである。

渡米後は、またゼロからの出発であった。言葉も習慣も違う国で生活することは、決して易しいことではない。生活するうえでさまざまな事態に遭遇し、困惑することも数多くあったが、一つずつ乗り越えるたびに私は強くなった。

何か問題があると救いや支えになってくれたのは、アパートの友人達、教会の仲間、幼稚園の先生、子供の友人の父母、主人の職場の仲間など多くの絆であった。彼らとはいまでも交流があり、私の大切な宝である。もしも私が一人で悩み、苦しみながら迷いに立ち向かっていたとしたら、きっと私はノイローゼになり、今とは違った人生を送っていたかもしれない。

私の場合、自分で考えて悩んだとしても、最終的に答えを出す鍵は周囲から与えられることが多い。

「たくさん意見を聞き、自分が納得した答えなのだから、あとは何とかなるさ」と割り切り、「決定したことに対してあれこれ考えない」こと。このオプティミズムが私の人生を支えてきてくれたのだと思う。

3年前に夫を失った私の人生、まだまだ多くの問題が待ち構えているかもしれない。しかし、家族を中心とした多くの絆が私を支えてくれると信じている。そして、私も多くの人を支える絆の一部になりたいとも考えている。  
(北祐会神経内科病院)

## 私の家庭と仕事の両立 ～子どもを置き去りにしない両立を～



福岡支部 坂本雅子

「すべての子どもに愛ある家庭を」をスローガンに、世界に広がる国際 NGO 「SOS 子どもの村」。2006 年から準備をはじめ、2010 年 4 月、日本で初めての子どもの村を福岡市西区今津に、5 件の家とセンターハウスを備えてオープンしました。現在、里親登録した育親（子どもの村のマザー）が、子どもたち 12 人と家族として生活しています。子どもたちは、虐待、ネグレクト、親の病気などで、家族と暮らせなくなって、里子として委託された子どもです。このような社会的養護の子どもたちは、我が国では、ほとんどが施設で暮らしており、多くが里親家庭で育つ諸外国からは、大きく立ち遅れています。子どもの村福岡は、子

どもたちを家庭的環境で、専門家がサポートしながら地域とともに育てていく「家庭養護のモデル」として、多くの市民や企業の資金の支援のもとで NPO 法人が運営しています。

さて、私の仕事と家庭の両立についてですが、小児科医として 40 歳まで福岡市の総合病院で働きました。代々開業医の家庭でしたので、医者としての人生を送ることは、自然の成り行き、小児科医になることもまた、自然の成り行きでした。当時は、第 2 次ベビーブームで、どの病院も子どもでもあふれていました。夜も昼も、病院と家、保育所を往復する日々。16 年間の小児科医の生活の中で、次第に「燃え尽き」のような状況になっていきましたが、臨床医を使命と考えていましたので、方向転換はなかなか決断出来ませんでした。限界を超えて、やっと行政医師（保健所や福岡市本庁勤務）への転換ができたと思います。救急車のサイレンが聞こえると、動悸がしたり、鳴ってもいないポケットベルの音が幻聴のように聞こえるなど、病的な状態でした。医師として働ける場所ならば、どんな仕事でもいいという気持ちでした。行政医師は、思っていたより厳しい仕事でしたが、常に子どもの命と向き合っていた日々と比べれば、つらいとは思いませんでした。行政の中でも、保育所や学校保健など子どもにかかわる職場に異動希望を出し続けましたが、希望のポストに異動できたことはありませんでした。やりがいのある職場ばかりでもありませんでしたが、どこにも健康課題は多く、命じられるままに、さまざまなポストでさまざまな仕事をしました。退職して初めて、希望した福岡市こども総合相談センター（児童相談所）に勤務することができました。

近年、子どもの虐待に多くの国民の関心が寄せられるようになりました。しかし、児童相談所に行ってみると、虐待の中から保護された後の子どもたちの育ちにさらに大きな課題があることに気づかされました。家族と暮らせなくなった子どもたちには代わりの家族を保障されるべきですが、里親で育つ子どもは、現在でも 13% にしかすぎません。「子どもの村福岡」は、私の小児科医としての最後の仕事ですが、子どもたちが如何に家族を、親を、求めているかを痛感する毎日です。

私の子どもたちは、医者としてどうか自立していますが、今になって私たちは、「虐待、ネグレクトの子ども時代だった」と言っています。自分の子どもへのまなざしを持つべきだったと思いますが、時間は戻りません。「子どもが置き去りにされない両立」であってほしいと思います。



# 第1回 日本女医会MsACT委員会 (Medical students & young doctors ACT) 英語セミナー報告

MsACT 委員会 藤川真理子

公益社団法人の認可成った記念すべき年に、学生会員に向けた MsACT 委員会としての第1回英語セミナーを8月18日、19日に六本木、国際文化会館で実施いたしました。

MsACT 活動のミッションの一つに、国際学会発表、英文学術論文発表をものともせず世界を舞台に活躍する女性医師の育成があり本セミナー開催の目的は、留学に必要な TOEFLE スコアをあげるのではなく、将来に向けて一生の財産となる本当の英語力を身につけることです。今回のセミナーでは、来年2013年夏にソウルで開催される国際女医会議に参加



し、ポスターや口演発表を体験し、young MWIA(国際女医会の学生と若手医師部会)のメンバーとして海外の女子医学生達との交流を図ってもらうことを目標といたしました。

## ●1日目..... 記念講演

津田会長の英語による開会のご挨拶に引き続き、前国際女医会会長である平敷淳子先生から“English for me”と題してわかり易い英語で約1時間お話をいただきました。

学生時代、将来医師として何をすべきかと悶々とし



### ウイルスワクチン類

薬価基準：適用外

劇薬

処方せん医薬品(注意—医師等の処方せんにより使用すること)

**ガードシル®** 水性懸濁筋注シリンジ  
水性懸濁筋注  
GARDASIL® | 組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来)



MSD

製造販売元【資料請求先】  
MSD株式会社

〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア  
<http://www.msd.co.jp/>



もっとあなたのために  
ワクチン・フォー・ユー

2012年4月作成 GRD12AD059-0417

て図書館に籠り自分探しをして  
いた時に New England Journal  
of Medicine の CPC に出てくる  
放射線科医の存在に出会って目  
標が定まり、先進的な放射線学  
を学ぶために米国留学に向けて  
英語力を身につけるべく努力を  
始められたこと、卒後、立川に  
ある米軍病院インターン時代に  
はベトナム傷病兵を山のように  
診たこと、ジョンズホプキンス  
大学への2度にわたる長期留学、  
群馬大学助教授から埼玉医大の  
主任教授への転進、国際女医会



会長としての活動、国連第三委員会日本政府代表顧問としての活動について英語を軸としての平敷先生の医師としての軌跡をユーモアを交えて熱く語ってくださいました。

#### ■学生の感想：

「平敷先生のようなキャリアを積まれている先生のお話を伺えてありがたかったです」(5年)、「平敷先生のエネルギッシュなお話を拝聴でき大変励まされました」(6年)、「非常にパワフルな先生で、驚きました。女性医師が少なかった時代にこんなにエネルギーを持って活動なさったのがすごいと思いました」(2年)、「平敷先生のパワーに圧倒されました。あのバイタリティとモチベーションの持続はどこから来るのか、そして苦しかったときはどう乗り越えたのか等、もっと伺ってみたいです」(4年)、「こんなに勉強家で強い意志を持ってアメリカで医療をしていた先生がいたことに驚きました」(3年)。

### presentationに必要なスキル

Paul Langman 講師によるセミナーの1コマ目には、講師が学生のレベルを知る目的もあって、用意しておくように連絡しておいた3分間の自己紹介からスタートしました。6人とも皆、このような趣旨のセミナーに参加するだけあって、英語力のレベルが予想以上に高く、自分の意見を伝える能力が高い学生達であることに感激し、このセミナーの成功を確信しました。

#### ■この講義についての学生の感想：

「怖がらずおどおどしないで自己紹介をする大切さがわかりました」、「このスキルは中々習う機会がなくともとすごく興味がありました。日本人同士なら空気を読むことをしますが、国際学会ではもっと厳しいのかなと、ちょっとたじろぎました」、「話し方や聞か

せかたについて学べてよかった」、「想定される質問をリスト化しておいたり、その為のスライドを用意しておくのも良いことが学べました」

#### ●2日目 ……………

### presentation実践練習

女性は外科医師に向かないのか？ 既婚女子医学生は在学中の出産が望ましいか？ 等、5つのテーマを1日目の最後に提示し、好きなタイトルを選び3分以内にまとめてくる宿題を課しました。各自、宿題を発表し Langman 先生はマンツーマンで学生たちが自覚していない話し方や姿勢などの癖を指摘された後、挨拶の仕方、アイコンタクトの取り方などを指導してくださいました。

### 英語論文の書き方

Langman 先生は、ご自分が添削した論文が欧米の一流誌に accept されたことを誇っておられるだけあって、実際に日本人の医学英文論文を例示して問題点に言及する講義は学生だけでなく論文を書く必要のある医師にも喜ばれる内容でした。

### ポスター作成のポイント

最後は、来年のソウルでの発表に向けて、前回のミュンスターで実際に発表したポスターを活用して、学生達と問答しながら、これも字のフォントや色遣いについて例示しながらの実践に即した講義で私自身も大変参考になりました。

### 講師紹介

アメリカ人講師の Langman 先生は、盛岡市の近郊に独居し、岩手医大を定年後、現在は岩手大学と名

古屋大学大学院で非常勤講師をしておられます。講義のすすめかたはテンポが速く、Ph.D.を持つ誇りも高く、教師は教えるプロであり、フレンドリーであるべきではないという持論だけあって、当初は、たたみかけるように問い続けるその白熱ぶりに圧倒され泣き出しそうになる学生もいてハラハラしましたが、その学生も2日目には「慣れました」と言って臆することなく応じる展開となり嬉しい限りでした。

### 第1回のセミナーを終えて

参加した学生から、「すごく良い機会を与えてもらった」、「想像以上に良い内容だった」という感想をもらい苦勞が報われた気がしました。

公益社団化後の初めての事業としては、山田邦子先生を初めとして会長、吉馴事業部長、宮崎理事、矢口理事と私からの寄付と当初予算分に MsACT の活動費を合わせて賄うことができました。

今回、10人の参加を見込んでいました。岩手医大や帝京大、群馬大、佐賀医大、富山大の学生さんにも周知していただきましたが、参加してくれたのは全員、東京女子医大の学生6人(2年、4年、5年、6年が各1人、3年が2人)でした。この6人の学生(直

前の怪我で参加できなかった学生を含めて7人)は帰国子女や留学経験者が3人、英語が好きな留学希望者が4人という陣容でしたが、皆、本当に英語ができるだけでなく優秀で感性の豊かな将来が楽しみな学生達でした。今回の参加者の学生から来年是非ソウルで発表をしたい、youngMWIAにも興味があるという学生が現れ、MsACTに興味がある東大や慶応の女子医学生も紹介したいと言ってきてくれました。何よりの成果でした。

### おわりに

反省点多々ありますが、参加した学生達からの高い評価を以ってまずは成功裏に実施できたと自負しております。会長をはじめ多くの理事や先生がたからのご支援と参加した学生からの高い評価に勇気を貰うことができました。講師の Langman 先生及びご支援いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

このセミナーの開催理由でもある来年のソウルでの国際女医会での学生の発表に向けての活動を展開していきたいと思えます。物心両面に亘るご支援を今後ともよろしくお願い申し上げます。



循環器・糖尿病領域は、アステラス。

HMG-CoA還元酵素阻害剤  
日本薬局方 アトルバスタチンカルシウム錠 薬価基準収載

**リピートル錠** 5mg 10mg

処方せん医薬品(注意—医師等の処方せんにより使用すること)

**Lipitor®**

経口プロスタサイクリン(PGI<sub>2</sub>)誘導体製剤 薬価基準収載  
日本薬局方 ベラプロストナトリウム錠

**ドルナー錠** 20μg

創薬、処方せん医薬品(注意—医師等の処方せんにより使用すること)

**DORNER®**

胆汁排泄型持続性AT<sub>1</sub>受容体ブロッカー 薬価基準収載  
(テルミサルタン)

**ミカルディス錠** 20mg 40mg 80mg

処方せん医薬品(注意—医師等の処方せんにより使用すること)

**Micardis® Tablets**

速効型食後血糖降下剤 薬価基準収載  
日本薬局方 ナテグリニド錠

**スターシス錠** 30mg 90mg

処方せん医薬品(注意—医師等の処方せんにより使用すること)

**Starsis®**

アステラス製薬株式会社

東京都板橋区蓮根3-17-1

[資料請求先] 本社/東京都中央区日本橋本町2-3-11

■ご使用に際しましては、製品添付文書をご参照ください。

## 支部活動 報告

### 佐賀市での 小児救急活動

佐賀支部・理事 横須賀麗子

この度、佐賀市私立幼稚園連合会より地区別研修会として「現場で役立つ小児救急・熱中症対策と知っておきたい感染症・アレルギー」の講演依頼がありました。この38幼稚園の連合会には6年前「どうしよう子どもの救急」冊子作成時のアンケート調査で熱心な協力を得て2,400通の回答を頂いた関係があり、また以前にも私が小児救急Q&Aの講演を致しました経緯がありましたので小児救急活動の一環としてお引き受け致しました。

平成24年9月3日午後3時より、幼稚園保育士150名の方々に「どうしよう子どもの救急」の冊子を配布し、パワーポイントで提示しながら今回は佐賀支部の一ノ宮美保先生に講演をして頂きました。幼稚園で症状が出た場合の初期対応としての判断の基準が分かりやすく的確にまとめているこの冊子は今回も大好評でした。



佐賀支部では、冊子のほかに小児救急活動のために各診療科の会員が手分けして熱中症の予防法と対処法、外傷の種類別応急手当法、誤飲時の対処法、救急時の心肺蘇生法、AEDの使用法等のパワーポイントを作成共有して、依頼があった時には各会員が使えるように用意してあります。これからも保護者会連合会、県の子ども未来課などにもアピールして講習、講演、懇談会などを通じて地域医療の啓蒙と発展に少しでも寄与したいと考えております。

会員の皆様におかれましても「どうしよう子どもの救急」冊子の普及と活動のほどよろしくお願い致します。



患者さんのために

 藤本製薬グループ

〔お問い合わせ先〕  
大阪府松原市西大塚1丁目3番40号

藤本製薬株式会社  
TEL : 072-332-5151(代)  
URL : <http://www.fujimoto-pharm.co.jp/>

エフピー株式会社  
TEL : 072-332-5155(代)  
URL : <http://www.fp-pharm.co.jp/>

平成23年3月作成

## 第63回 WHO 西太平洋地域会議に 出席して

ナショナルコーディネータ 矢口有乃

9月24日から28日までベトナム、ハノイで開催された第63回 WHO（世界保健機構）西太平洋地域会議に NGO 団体である国際女医会（MWIA）の代表として出席した。WHO 西太平洋地域には、37ヶ国が属しており、各国政府の代表団171名、WHO 本部事務局から7名、西太平洋地域事務局から30余名、国際連合から3名、NGO 団体からは40名の総勢約250名の参加者であった。日本政府からは、厚生労働省国際課から審議官をはじめ6名が参加していた。初日は、ハノイのオペラハウスにて開会式が行われ、華やかなベトナム民族舞踊に始まり、ベトナム社会主義共和国副大統領、厚生大臣（いずれも女性であった）、西太平洋地域会議事務局長の挨拶が行われた。午後からは、ベトナム厚生大臣が議長を務め、西太平洋地域事務局長の演説から始まり、各国政府の代表の演説が続いた。今回の公用語は、英語、フランス語、中国語であり、同時通訳により、常時どの言語も使用することができた。二日目は、収支報告、予算案、2014～15年に向けての活動内容が報告された。今回の主題は、栄養（過多と不良の両方）、熱帯病、麻疹根絶、喫煙コントロール、そして今回初めて加わった暴動・傷害の予防対策であった。この暴動・傷害の予防対策には、特に自然災害が重視されており、この地域特有の台風、地震、津波の対策について今後、WHO としても重点的に取り組んでいくようである。またメンタル問題や、女性や子ども、高齢者へのドメスティックバイオレンスも近年の課題になっている。各々の議題についてほとんどの国が意見を述べるため、五日間、タイムスケジュールぎっしりの議論が交わされた。各国政府以外では、MWIA のような NGO 団体は、議決権や発言権はないが、statement を述べることができる。私は、MWIA 事務局長の Dr. Shelley Ross（カナダ）と事前から準備をし、MWIA 代表として、“Expanded Program Immunization” という議題の中で HPV ワクチンについて WHO でも取り組ん

でもらえるよう、statement を述べた。他にも7つの NGO 団体から statement の発表があったが、通常、WHO 側からのコメントは特になく NGO が一方的に発表するのみであった。私の statement に対しては、WHO 側から、「HPV ワクチンはコストが高い、西太平洋地域は特殊な地域で、地域性を考えると難しいが、考慮しない理由はない」という反応があったのが収穫であった。米国代表者がその後の議題の中で、「今の世界経済を考えると、経済も含め、地域のみではなく、全世界としてグローバルに取り組むべきではないか」と後押ししてくれたことも嬉しかった。毎昼食は、ベトナム政府からのビュッフェ形式の食事が振舞われ、多国籍料理を楽しむことができた。また初日の夜は、厚生大臣主催のウエルカムパーティ、二日目の夜は、西太平洋地域事務局長主催のパーティ、最終日前夜には、ベトナム政府主催のフェアウェルパーティが開かれた。特に二日目のパーティでは、各国政府代表の芸の催しがあり、各国の伝統的な音楽やダンスを楽しんだ。各国とも、芸の催しには、女性がリーダーシップを取っているのが印象深かった。WHO は現在、6つの地域に分かれており、それぞれの地域毎に9月から10月にかけて地域会議が行われている。西太平洋地域は、日本やオーストラリア、ニュージーランド等先進国と新興国の国々、そしてマリアナ諸島やポリネシアン諸島等の島々が属しており、各国間の経済のみならず、歴史、文化、教育の差異が大きく、各議題を解決するのも困難であることがよく理解できた。他の地域と比較するとユニークな存在らしい。ゆえに各国がもっと自国の主張を強くするかと思っていたが、終始、穏やかな雰囲気での議事進行が非常に印象的であった。



会議場の風景



患者さまを大切にする心  
地域社会との関係を大切にする心  
病院や取引先との関係を大切にする心  
社員とその家族を大切にする心



# 飛鳥薬局

〒348-0052  
埼玉県羽生市東5-17-27  
ASUKAビル6階



# 第1回 提言論文



## 優秀な医師になるコツ3つ

東京医科大学 医学教育講座 泉 美貴

優秀な医師になるコツを3つ提言します。1) 良い師匠に就くこと、2) 最初の4、5年間は死に物狂いで仕事をする、そして3) 良い伴侶を得ることです。

本邦には初期研修医を終了すると、系統だった卒後臨床教育のシステムはありません。医局での生活はいわば「丁稚奉公」であり、技術や知識の習得の多くは、「見て倣え」です。システムがない環境下で生じる力量の差は、とりもなおさず就いた師匠の力量の差に直結します。だからこそ、レベルが高く教育的な医師に師事しなければなりません。

医師の能力は、「泉の法則」(図)に示すように伸びると推測されます。グラフが急峻に立ち上がる卒業後の数年間は、いかなる言い訳も排除して仕事をすべきです。「丁稚」は、「叱られながら学ぶ」しかありません。この時期を逃した医師は叱られることはありませんから、伸びることも難しくなります。医師としての実力は、教育システムが不備の状況下にあっては、本来は医師がすべきか疑問が残る雑用も含めて山ほどの仕事をこなしていくうちに伸びるしかありません。従って、雑用を避けて実力をつけるということ

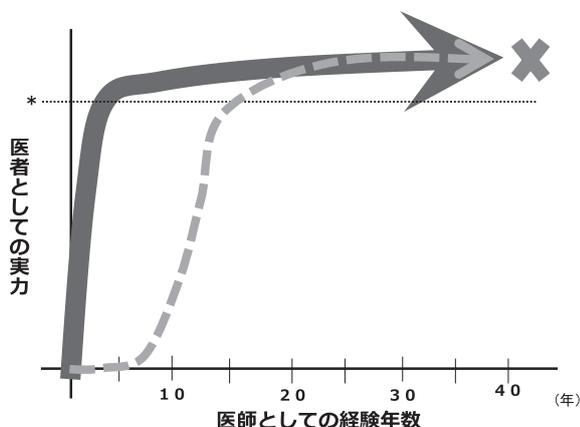


図 泉の法則

医師としての実力は、医学部を卒業後の4~5年間で飛躍的に伸びて、一人前とみなされる水準(\*)に達します(実線)。この時期を逃し、実力を付けることは極めて困難です(点線)。

は不可能ですし、指導者は雑用を嫌がる丁稚にはチャンスの手を差し伸べ難いものです。

女性医師における「良い伴侶」とは、自分の仕事における成功と、伴侶のそれとが等価であることを理解できる頭の良さではないでしょうか。結婚を焦る必要はありません。もし状況が許されるのであれば、結婚や出産は、医師として一人前になってからをお勧めします。医師としての経験、裁量権、経済的安定、精神的成長などは、年を取ればとるほど増すのですから。

「丁稚奉公」の間は、辛いことが多いかもしれません。しかしその後待っている医師としての本当の楽しさを楽しむべくご精進下さい。きっと医師になって良かったと人生に満足されることでしょう。

## キャリアが運に 左右されないために

東京慈恵会医科大学教育センター 総合診療部 岡崎史子

医師になって20年。研修医時代は男性医師に負けないよう、その後は自分自身に負けないように必死に仕事してきた。頑張れば報われる。正当に評価されてよりよい人生が開ける、そう信じてひた走ってきた気がする。それは一面では真実だったが、実は自分は単に運がよかっただけかもしれない。理解ある夫を得て、子供はぐれることなく育ち、上司は惜しみなく私のキャリアをサポートしてくれた。その間、妊娠、出産を機に職場を離れざるをえない優秀な女性医師もたくさんいた。もちろんその後それぞれに幸せな道を歩いているが、キャリアが運に左右されてよいはずはない。それには以下の2点が重要である。

### 1. キャリア形成教育

女性医師はまず、そう簡単にキャリアを諦めてはいけけない。それには、医学生のうちからのキャリア形成教育が不可欠だと考える。出産、子育てしながら復帰するその間、男性と全く同じ仕事を継続するのは当然不可能だが、「以前と同じように仕事できないから」といって辞めていく医師がいる。ワークライフバランス(WLB)をうまく取りながら、細く長く仕事をして徐々に花開く醍醐味があるということを彼女たちは知らない。実感がなくとも、長く仕事を続けることの喜びがあると早くから教育する必要がある。当院では60歳代OGとのお茶会を開いたり、また医学生にWLBの授業を行っている。人生いろいろあるが、続けていけば少しずつ望むキャリアは形成されると是非知ってほしい。

## 2.男女共同参画社会へ

北欧では女性の管理職の割合を一定以上にしなければならないという法律がある。男性社会である医学会を男女共同参画社会にするには、はじめはこのようなトップダウンの政策が必須である。それは女性に社会を開くとともに、男性に家庭を開くことになる。最近の若い男性医師は子育てに参画したい希望を持っている。女性医師が輝く社会は男性医師も同時に輝く社会となる。是非そのような未来が開けてほしいと切に願っている。



### 医学教育に 女性医師の登用を

独協医科大学 2年 (投稿時) 富保紗希

近年医学部における女子学生の占める割合は年々増加している。臨床の場に出た女性医師の直面する問題として育休や介護休による収入減と、第一線の医療から取り残され、技術的な面で現場に復帰し得なくなるキャリア喪失の恐れがある。現在の医療界の直面している過重勤務や医師不足などの問題を考慮すると女性医師の増加は今後深刻な問題となっていくことが予想される。

女性特有の重要な資質として、出産という肉体的

構造や母性に代表される精神的反応があり、「人を守り育てたい」という想いが挙げられる。この資質を生かして教育の場にあたってもらい、学生に医師としての根源を伝えてもらうことは、医学部教員に女性医師の占める割合が極めて少ない現状をみると、とても良い方法であると思われる。医師の養成において大学は、卒後の初期臨床研修と共に良医を育てる重要な位置を占めている。人体を科学として深く、かつ広く学ぶ一方で医師としての心構え、立ち居振る舞いを習得する場が大学医学部教育であると考えている。臨床現場から離れざるを得なくなった女性医師にこれを担ってもらい、一定のキャリアが与えられることは学生にとっても良い効果が期待できるのではないかと考える。女性医師から教育を受けた男性医師は、女性に対して協働者としての理解が進み、閉鎖的な医療界にも男女参画の意識が深まるのではないかと考える。

私の提言は、各地に在住する育休や介護休中の女性医師を大学医学部に登録してもらい、一定の単位を担ってもらい、育児や介護の負担は大学の保育施設や介護ヘルパーを利用できるようにして、正当な報酬のもとで子育てや介護との両立を図ってもらうのである。そのためには国費の投入などによる財源の裏づけも必要である。医学教育を担ったことが、国・学会によって承認され重要なキャリアとなれば、パートナーの協力も得やすく、現場に復帰しやすくなると確信する。

## 日本女医会吉岡弥生賞候補者募集のご案内

公益社団法人日本女医会は、日本における女性医師の育成の礎を築いた吉岡彌生の偉業を称え、その名を永久に伝えるとともに、女性医師の医学、または社会への貢献を図ることを目的として「日本女医会吉岡弥生賞」を制定しています。

本賞の候補者を募集致しますので、募集要項にしたがってご申請下さい。

### 募集要項

1. 対象 …………… (公社) 日本女医会の最高の賞として、次のいずれかに該当する女性医師1名に授与する。
  - 1) 医学に貢献した女性医師
  - 2) 社会に貢献した女性医師
2. 表彰 …………… 平成25年5月19日開催の第58回日本女医会定時総会(宮城県仙台市にて開催予定)において行い、賞状、楯および副賞を授与する。副賞は20万円とする。
3. 候補者の推薦 …………… 日本女医会会員の推薦が必要である。
4. 提出書類・申込期限 …… 所定の様式の履歴書、推薦状を日本女医会事務局まで簡易書留にて郵送する。(平成25年1月31日当日消印有効)
5. 問い合わせ …………… 公益社団法人日本女医会 事務局

## 日本女医会荻野吟子賞候補者募集のご案内

公益社団法人日本女医会は、女性として初めて公に医師の資格を与えられた荻野吟子の偉業を称え、その名を永久に伝え、女性の地位向上を図ることを目的として、「日本女医会荻野吟子賞」を制定しています。本賞の候補者を募集致しますので、募集要項にしたがってご申請下さい。

### 募集要項

1. 対象 …………… 独自の活躍をもって女性の地位向上に著しい貢献をした女性医師（原則として1名）に与える。
2. 表彰 …………… 平成 25 年 5 月 19 日開催の第 58 回日本女医会定時総会（宮城県仙台市にて開催予定）において行い、賞状、記念メダルおよび副賞を授与する。副賞は 5 万円とする。
3. 候補者の推薦 …………… 日本女医会員による推薦が必要である。
4. 提出書類・申込期限 …… 所定の様式の履歴書、推薦状を日本女医会事務局まで簡易書留で郵送する。（平成 25 年 1 月 31 日当日消印有効）
5. 問い合わせ …………… 公益社団法人日本女医会事務局



虚弱な体質で神経がたかぶるものの  
**神経症、不眠症に**

54

ヨクカンサン  
**ツムラ抑肝散**  
エキス顆粒(医療用) (薬価基準収載)

■効能又は効果、用法及び用量、使用上の注意等は、製品添付文書をご参照下さい。



株式会社 **ツムラ**

<http://www.tsumura.co.jp/>

●資料請求・お問い合わせは弊社MR、またはお客様相談窓口まで。Tel.0120-329-970

(2009年8月制作)

■使用上の注意等の改訂には十分ご留意下さい。HV-0541

## 第33回 日本女医会学術研究助成のご案内

日本女医会では医学の発展・向上に寄与する研究を行っている会員の方々の学術研究に対し助成事業を行っております。平成24年4月に公益社団法人に移行しましたので、第33回より日本国内在住の全女性医師を対象として優れた研究に対して助成を行う事となりました。つきましては、希望者は下記応募要領にしたがって当会あてに申請ください。

### 記

1. 助成の趣旨…………… 後進の研究助成を図り、医学分野の発展、向上に寄与する事を目的とする。
2. 助成金額 …………… 1件 30万円まで（採択件数：3件）。
3. 申し込み手続き
  - 1) 応募資格 日本国内在住の女性医師。
  - 2) 助成期間 原則1年間。同一人が重ねて申請をする場合は3年以上の間隔をおくこと。
  - 3) 応募方法 日本女医会ホームページ (<http://jmwa.or.jp/joseikin.html>) より所定の用紙をダウンロードして作成し、電子メールに添付して応募。宛先：公益社団法人日本女医会 office@jmwa.or.jp
  - 4) 申込期限 平成24年12月25日必着。
  - 5) 選考及び発表方法 選考委員会において選考の上、日本女医会理事会で決定し、申請者宛てに通知する。
  - 6) 助成金の贈呈 平成25年5月19日開催の日本女医会総会（宮城県仙台市にて開催予定）の席上。
  - 7) 受賞者の本会に対する報告 平成26年9月7日までに研究経過報告書（日本女医会誌掲載用）と収支報告書およびホームページ「学術研究助成受賞者の軌跡」欄 (<http://jmwa.or.jp/kiseki/index.html>) 寄稿原稿を提出していただきます。
  - 8) 問い合わせ 公益社団法人日本女医会 事務局

## 第2回 提言論文募集のご案内

公許女医第一号の荻野吟子先生、東京女子医科大学創立者 吉岡彌生先生を中心に1902年に創立され、2012年に110年目を迎える日本女医会は、女性と子供の健康を守ることに力点をおき、医療・医学に貢献することを目的に活動してきました。この度、女性医師がその力を十分に発揮して仕事を継続し、キャリアを育み社会的責任を果たしていくための提言を、医師および医学生から募集します。皆様のフレッシュな視点からのご意見をお待ちしております。

### 課題 『女性医師が継続してキャリアを育むための提言』

- 女性医師が、専門職としてのキャリアを重ねながら、子育てや介護を両立し、医師として正當に評価される社会を築くための提言
  - 医療・医学の分野における男女共同参画社会の実現を図るため、政策・方針決定過程への女性医師の参画拡大を推進するための提言
1. 応募資格 医師および医学生
  2. 応募要領
    - 1) 1200字以内
    - 2) 原稿はWordで執筆し電子メールに添付で日本女医会事務局まで送付。
    - 3) 添付資料： 提言の題名、住所、氏名（ふりがな）、生年月日、電話番号、メールアドレス、所属・役職名、(医学生は大学名・学年も)を明記した別紙を添付して下さい。
  3. 入選者数 当会理事会による厳正な審査を経て3名以内の方を入選とする。
  4. 募集期間 平成24年10月1日（月）～ 平成25年2月28日（木）  
平成25年2月28日（木）送信分まで受付
  5. 入選発表 平成25年4月1日（月）
  6. 表彰 平成25年5月19日開催の第58回日本女医会定時総会（宮城県仙台市にて開催予定）において行い、賞状および賞金を授与する。賞金は一人2万円とする。
  7. 注意事項
    - ・応募論文の著作権は公益社団法人日本女医会に帰属します。
    - ・入選論文は公益社団法人日本女医会のホームページに掲載されます。
  8. 提出・問い合わせ 公益社団法人日本女医会 事務局

## 第3回 国際女性外科医キャリア・シンポジウムに参加して



日本女性外科医会 富澤康子

2012年5月31日から6月2日、米国メリーランド州ボルチモアにて Johns Hopkins 大学がホスト校となり、Sharon B. Ross, MD と Julie A. Freischlag, MD が企画して 第3回 International Women Surgery Career Symposium が開催された。20分の講義が50コマもあり、学ぶことが大量にあった。参加者は女性の外科医、レジデント、医学生、手術室の看護師、そして今年は麻酔科医も加わり、6カ国、計300名の国際的な会になった。日本からは初期研修医の佐々木綾香先生と2人で参加した。10年間の JH 大学女性外科部長の経験談は圧巻で、リーダーシップをとれるような環境と文化を創れ、将来の設計図を描き、計画の遂行に参加せよ、科の中にリサーチセンターを作り他の科との接点を持って、能力を高めよ、外科レジデントの教育に力を入れよ、医学生のメンター制度を改善せよ、患者への奉仕と外科への寄付金集めのために共同体の中でネットワークを作れと、彼女は熱く述べた。自分が講義し、教育プログラムに力を入れ、新しくスタッフを雇い研究に力を入れ、研究費を取り、雰囲気を変え、自分の周りで楽しく働けるように人生のコーチを使い、メンターをみつけ、臨床に励んだと。そして、将来のために重要な4つのことは、臨床、研究、マーケティングと寄付集め、教育であると言い、これから3年間で重要なのは、部下

を昇進させ、安全と質を重んじ、財政面で成功することだと。因子を組み合わせることにより、個々が持っている以上の能力を出せばできると。また、透明性を保ち、周りの意見を聞き、仕事を任せ、笑い、自分が間違っているときはそれを認め、弾力性を持って、正直に生きよ、そして貴女自身でありなさいと。佐々木先生が医師になった1年目に、世界で活躍する管理能力に優れた一流女性外科医の、人生から学んだ心に響く言葉を聞く機会を作ることができたのは幸いであった。

JH 大学には女性医師しか入れない Hall of Fame という部屋があり、チアノーゼ性心疾患に行う Blalock-Tausig シャントの Blalock 先生、他の女性医師の肖像画が壁にかけてあった。来年は UCSF がホスト校となり、サンフランシスコで開催される。



前列中央がシャロナ先生、左が筆者、シャロナ先生の後が佐々木先生

## 日本女医会からのお知らせ

### 「創立百十周年ならびに公益社団法人認定記念式典」

以下のスケジュールを予定しております。詳細は、追ってお知らせ申し上げます。

日 時：平成 25 年 3 月 24 日（日）

会 場：京王プラザホテル（東京都新宿区西新宿 2-2-1）

午後 1 時 30 分（予定） 記念式典

午後 3 時 00 分（予定） 公開講演会同日開催予定（講演者未定）

午後 4 時 00 分（予定） 祝賀会



公益社団法人日本女医会  
(((理事会議事録)))  
平成24年度

第1回理事会議事録(案)

**日時** 平成24年6月16日(土)  
午後3時～6時

**場所** 公益社団法人日本女医会  
会議室

**出席者**

**理事** 津田喬子、小関温子、  
澤口彰子、対馬ルリ子、大谷智子、  
川村富美子、古賀詔子、齊藤恵子、  
諏訪美智子、高原照美、田辺晶代、  
塚田篤子、中田恵久子、馬場安紀子、  
濱田啓子、藤川真理子、前田佳子、  
宮崎千恵、矢口有乃、横須賀麗子、  
吉馴茂子

**監事** 松井ひろみ、山崎トヨ

**欠席者**

**理事** 宮本治子、山本繭子

**司会** 津田喬子

※開会に先立ち、津田会長より就任の挨拶があった。

※各理事の自己紹介を行った。

**審議事項**

1. 役員会務分掌(資料1)

資料に基づき役員の分担が発表された。

・委員会等の名称は以下の通りとする  
「国際女医会西太平洋地域ヴァイスプレジデント」

「女性医師支援委員会」は「男女共同参画事業委員会」とする。

事業部で行っていた学生を対象とする事業は「MsACT委員会」として独立する。

「長寿社会福祉委員会」を独立の委員会とする。

「小児救急委員会」を「21世紀の子どものための小児救急員会」とし、

石原幸子先生を委員長とする。  
会長からの説明の後、資料1で提示された分掌は承認された。

役員間の事務連絡については、メールを使用するよう会長より指示があった。

2. 平成24年度活動方針

津田会長より今年度の活動方針について、次回の部長会までに各部において部会(メール会議等でも可)を開催し、議

事録を作成。部内での情報を共有するとともに、年度末の内閣府への報告資料とするよう要請があった。

各部の活動及び委員会活動について

(1) 女性医師支援

「男女共同参画事業委員会」と改称する。

委員長は澤口副会長、委員は各部からの代表1名が就任する。

10/14(日)四谷ルークホールにて、シンポジウムを開催することを確認。

(2) 高齢者及び障害者への医療的ケア研修事業

「長寿社会福祉委員会」と改称する。

委員長は山本理事とする。

(3) MsACT(医学生及び若手医師対象支援活動)

委員長は藤川理事とし、委員を募る。呼称は「ミズアクト」委員会とする。

(4) 十代の性の健康支援ネットワーク事業

委員長は対馬副会長とする。

(5) 21世紀の子どものための小児救急医療の整備と提言事業

委員長は石原幸子先生とする。  
藤川理事より委員について、理事以外

経口黄体ホルモン・卵胞ホルモン混合  
月経困難症治療剤(薬価基準取裁)

**ヤーズ®配合錠**

(ドロスピレノン・エチニルエストラジオール錠)

処方せん医薬品<sup>※1</sup> 注)注意—医師等の処方せんにより使用すること

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては、添付文書をご参照ください。



資料請求先  
バイエル薬品株式会社  
大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001  
<http://www.bayer.co.jp/byl>

のメンバーも参加できるか否かの質問があった。討議の結果、日本女医会員以外でも必要に応じて委員として参加できることとした。

3. 平成24年度部長会、理事会について

部会、理事会、部長会の開催日程を下記の通り決定した。なお、部長会には各委員長も参加とする。

部会・理事会 (9/15、11/17、1/19、3/16、4/20、6/15)

総会 (5/19)

部長会 (7/21)

新旧部会の引き継ぎについては、各部で独自に設定を行行。

新旧役員との交流会は、第5回キャリア・シンポジウム(10/14)終了後に行行。

4. 日本医師会男女共同参画委員会委員について

津田会長より日本医師会男女共同参画委員会委員・小森貴常任理事との会談についての報告があった。

日本医師会小森貴常任理事より、日本医師会男女共同参画委員会に日本女医会より委員を派遣するよう正式に要請があり、津田会長を代表として委員会(7/28)に出席することが承認された。

5. 第57回定時総会の反省と今後

宮崎理事より総会の決算報告があり、承認された。

古賀理事より、今回の総会に対する小田前会長からのご指摘が伝えられた。

・当日会場では、事務局員は名札を付けてほしい。

・監査報告は1ページに記載する。

・「案」の表記のしかたを統一する。

・総会の承認を得ていない会計報告には、必ず「案」を付ける。

会計報告の「案」については、松井監事より、正式には「議案」の中の1項目となるため、改めて「案」つける必要はないとの指摘があった。

6. 創立110周年記念ならびに公益社団法人認定記念祝賀会(仮称)準備委員会について

会の開催と、準備委員会の立ち上げを承認。委員会の編成については理事会幹部、各部長、各委員長のほか、元幹部等も含めて追って会長から通達があるとのこと。

7. 寄付金徴収について

対馬副会長より、寄付金徴収の進捗状況の報告があった。また、会長からは

110周年ならびに公益社団法人移行の記念に際して、寄付を募るとの意向が述べられた。

8. 役員の名刺作成

理事会終了後に集合写真を撮影し、各自200字程度のコメントと併せてHPに掲載する。

9. 役員の名刺作成

理事会終了後に集合写真を撮影し、各自200字程度のコメントと併せてHPに掲載する。

名刺は各理事100枚ずつ作成。「理事」の英語表記は「Board member」とする。

10. その他

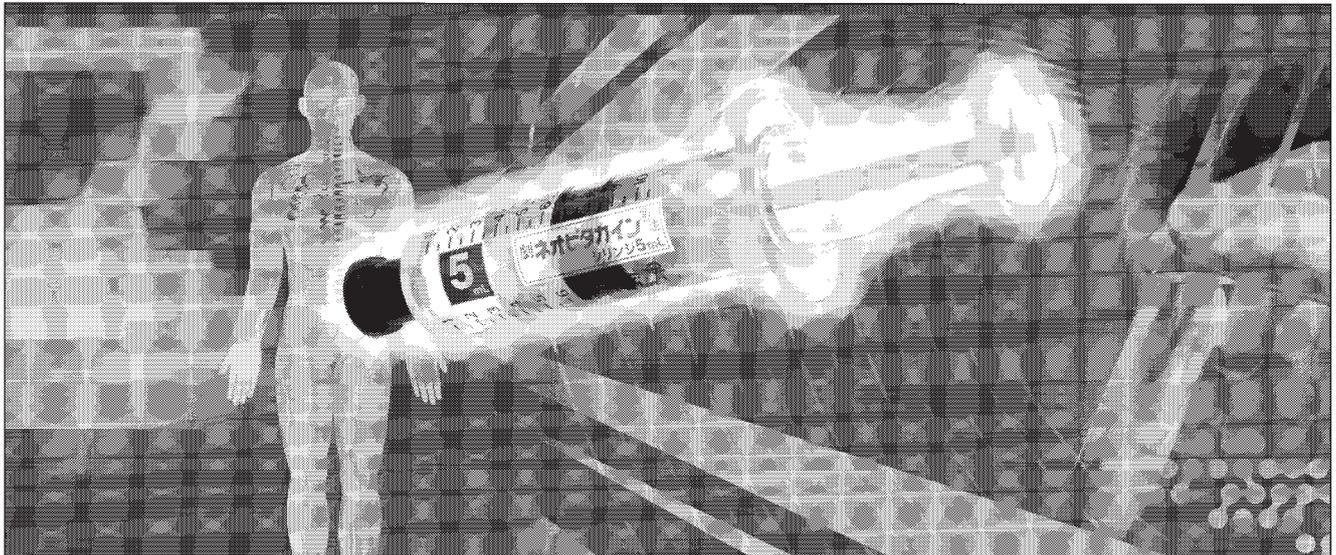
職員夏季賞与について

継続審議事項

1. 東日本大震災支援

「どうしよう…子どもの救急」の寄付について

岩手支部からピアノを寄贈した陸前高田市の保育所を経由して「どうしよう…子どもの救急」250冊の希望があり、昨年集まった支援金からそれを寄付する旨、矢口理事から報告があり承認された。



疼痛治療剤(局所注射用)

薬価基準収載

**ネオビタカイン<sup>®</sup>注シリンジ2mL・5mL**

Neo Vitacain<sup>®</sup> INJECTION SYRINGE 2mL・5mL

劇薬、処方せん医薬品<sup>注</sup>

注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること

※<警告><禁忌><効能・効果><用法・用量><使用上の注意>等の詳細については、製品添付文書をご参照ください。



製造販売元  
**ピタカイン製薬株式会社**  
大阪府守口市橋渡西之町2丁目5番16号  
<資料請求先> 学術部  
大阪市中央区伏見町2丁目6番6号  
THE TANABE BLDG 4階



販売  
**田辺三菱製薬株式会社**  
大阪市中央区北浜2-6-18

2010年8月作成

2. 各種規程の検討

1) 支部許諾に関して

各支部から日本女医会の会員の名簿が提出されれば、支部として許諾する旨承認された。

その他の規程については、次回理事会に決定をすることとした。

報告事項

1. 平成24年4月、5月会計報告

塚田理事より報告があった。

事業の名称、担当部署については、以下のように変更する旨承認された。

子育て委員会

→10代の性の健康を考える

小児救急

→小児救急事業

胃瘻・たんの吸引

→長寿社会

医学英語セミナー

→MsAct

2. 一般社団法人日本医師会新役員披露

パーティ出席

・平成24年5月15日(於帝国ホテル)

津田会長より報告があった。

3. 国連 NGO 国内婦人委員会役員会出席

澤口副会長より同委員会と日本女医会

との関わりにつき説明があった。

4. 大阪府女医会創立65周年記念会(平成24年6月24日)

津田会長が出席予定の旨報告があった。

5. 神奈川県支部総会(平成24年7月8日)特別講演について

前田理事より当日の特別講演についての案内と参加の呼びかけがあった。

6. 第58回定時総会について

古賀理事より総会に関する準備等の簡単な進捗報告があった。

会員動静 (2012年9月26日現在・敬称略)

入会	氏名	支部	卒年	学生	氏名	支部	卒年	物故	氏名	支部	卒年
	畔越陽子	神奈川	平11		加茂沢子	東京女子医科大学			戸塚俊子	群馬	昭17
	清水真理	神奈川	平24		川本愛実	東京女子医科大学			古谷貞子	栃木	昭15
	山下典子	神奈川	昭53		小室多恵子	東京女子医科大学			荷見ヒサ子	茨城	昭17
	加藤治子	大阪3	昭49		平田佳子	東京女子医科大学			古賀和子	中野	昭20
	一ノ宮美保	佐賀	平5						村松みさ	静岡	昭17
				退会 6名					松本瑞穂子	高知	昭23
学生	氏名	支部	卒年	物故	氏名	支部	卒年				
	秋葉春菜	東京女子医科大学			清水洋子	宮城	昭34				

薬価基準収載

子宮内膜症に伴う月経困難症・  
機能的月経困難症治療剤

# ルナベル®配合錠

## LUNABELL® tablets

ノルエチステロン・エチニルエストラジオール配合製剤

処方せん医薬品(注意一医師等の処方せんにより使用すること)

●「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等については製品添付文書をご参照ください。

販売(資料請求先:学術部)

**日本新薬株式会社**

〒601-8550 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14

製造販売元

**ノーベルファーマ株式会社**

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町12番地10

2010年12月作成A4/2

ルナベル:ノーベルファーマ株式会社 登録商標

## 第29回 国際女医会 (Medical Women's International Association : MWIA) 会議・学術集会のご案内

来年(2013年)の7月31日(水)から8月3日(土)に、韓国ソウルにて第29回国際女医会(MWIA)会議・学術集会が開催されます。MWIAでは、3年に一度、全体会議と学術集会が行われ、2004年には、東京で開催されたこと <http://mwiaseoul2013.org> は皆様のご記憶にも新しいことと思います。アフリカ、アジア、ヨーロッパ、北米、南米と世界各国からの女性医師が一同に集います。日韓情勢の緊張する昨今ですが、政治は政治、医学は医学、そして国際交流は草の根外交からと考えます。是非、多数の会員のご参加をお待ち申し上げます。

また、この会議から、MWIA 西太平洋地域の Vice President に会員の山本纈子理事が就任されます。会議へのご参加にて皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

学術集会の発表については、ポスター発表、口演発表の両方があります。抄録の受付が2012年10月31日から2013年3月31日までです。こちらのほうも多数のご応募をお願い申し上げます。詳細は、ホームページ <http://mwiaseoul2013.org> をご参照ください。

また、追って日本語での参加申し込み、航空券、宿泊の手配、オプションツアーなどをご案内申し上げます。日本女医会会員の皆様と、国際女医会会員の皆様と一緒にソウルの夏を満喫しませんか?

開催場所：梨花女子大学 (Ewha Womans University) 韓国ソウル

- 主な日程
- 7月31日(水) 18:00～ ウェルカムパーティ
  - 8月1日(木) 10:00～ 開会式
  - 11:00～ 基調講演
  - 13:00～ 本会議
  - 19:00～ 韓国女医会主催ディナーパーティ
  - 2日(金) 19:00～ ガラディナーパーティ
  - 3日(土) 15:30～ 閉会式

これらの日程の間に学術発表が行われます。

### <訂正とお詫び>

日本女医会誌 211号におきまして、清島真理子先生のご紹介(16ページ)に誤りがございましたので、以下のとおり訂正いたします。

(誤) 先行 → (正) 専攻  
(誤) 疥癬 → (正) 乾癬

清島先生ならびに会員の皆様、関係各位に深くお詫び申し上げます。



### お気を付けください!

国際女医会の関係者を名乗った詐欺メールが一部の会員の先生方に配信されております。受信された場合は、開封・御返信などされずに、すぐに削除をお願い致します。

### 編集 後記

酷暑が続き、日照りで農業被害、健康障害が多かった夏がやっと去り涼風の秋到来です、皆様にはお障りなくいらっしゃいますか。政治の停滞や東日本大震災の復興の遅れ、日中関係の問題など一層の緊張、不安、閉塞感に覆われる昨今、10月8日ノーベル医学生理学賞に兄弟の山中伸弥教授が決定という朗報が入り(奥様が医師ということも素晴らしい)、山中教授のテーマである「再生」という言葉がこの国の希望実現に、拍車をかけるものであって欲しいと願います。さて、この会報で小関副会長の創立110周年の節目に日本女医会が公益社団法人として今問題山積する日本社会に、より貢献する事業をなす責務を担ったことを述べています。国内外により認知されるよう会員として行動していかねばと心引きます思いです。他にも重要項目が多載です。(齊藤恵子)

### 日本女医会誌

復刊第212号 2012年10月25日発行  
編集人 山本 纈子  
発行人 津田 喬子  
制作 あづま堂印刷齋  
発行所 公益社団法人 日本女医会  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-8-7  
青山宮野ビル  
TEL 03-3498-0571 FAX 03-3498-8769  
<http://www.jmwa.or.jp>  
e-mail : [office@jmwa.or.jp](mailto:office@jmwa.or.jp)